

コミュニティ なるお



○発行日
2024. 5. 1

○発行責任
鳴尾 連 合 自 治 会

○編集
コミュニティなるお
編集委員会

TEL. 47-0101

子どもたちの成長に貢献
開業時より「職業・社会体
験を通して子どもたちの生き



平成21年開業当時のオープニングセレモニー



「地域の皆さまに支えられ
歩んだ15年」
KCJ GROUP株式会社
キッズニア甲子園 館長 井上 富美

日頃より地域の皆さまに
は、「キッズニア甲子園」
へご理解とご協力いただ
き、誠にありがとうございます
います。平成21(2009)
年3月、この地に日本で2カ
所目のキッズニアとして開業
以来、地域の皆さまに支えら
れ、今年3月27日には15周年
の節目を迎えることができま
した。

「地域の皆さまに支えられ歩んだ15年」
る力を育む」という一貫した
コンセプトを軸に、子どもた
ちの成長に少しでも貢献でき
ればという思いで日々の運営
を行ってまいりました。

近年、キャリア教育の一環
として行われている学習プロ
グラム「出前授業」の機会に
も恵まれ、社会人の先輩とし
て、子どもたちの将来につな
がる授業を行い、弊社のコン
セプトをまた違った形で届け
ることができました。今後も
地域の子どもたちと直接向き
合える機会も大切にしたいと
思っております。

地域とのきずな

今、改めてこの15年を振り
返るといろいろな困難に直面
する時期もございました。

特に最近では令和2年から
始まった新型コロナウイルス
により、臨時休館や営業時間
短縮など、お客さまが施設に
来場しにくい時期もございま
したが、そんな時でも地域で
サポートしていただき、地域

にお住まいのご家族や子ども
会の皆さまがご来場されるな
どして乗り越えることができ
ました。その皆さまの温かい
支えにより、今では毎日多く
のお客さまと子どもたちの笑
顔で活気あふれる「キッズニ
アの街」が戻ってきております。



体験の様子～消防署～

地域とのつながり

キッズニア甲子園では子ど
もの頃にお客さまとして来場
され、今は立派な大人へと成
長された皆さまや、地域のあ
らゆる年代の皆さまに従業員
として施設の運営を支えてい
ただき、現在も大変活躍いた
だいております。

このように地域に関わりの
深い方が多数働いていただけ
ているのも、地元を愛する方
の多いこの地域の素晴らしい

ところだと実感するととも
に、私自身もこの地に少しで
も関わる事ができたことを心
より光栄に思っております。
冒頭にも申し上げたとおり
今年3月に開業15周年の節目
を迎え、日本国内、世界各国
からも多くのお客さまにご来
場いただいております。キッ
ズニア甲子園はこの現状に慢
心することなく、これからも
子どもたちの成長、そしてこ
の地域のさらなる発展に貢献
できる施設であり続けられる
よう、従業員一同、さらに精
進してまいりますので、今後
も、変わらぬご支援をいただ
けますよう、お願い申し上げ
ます。



「キッズニアの街」

『宮っ子』鳴尾版編集委員がつづる

鳴尾の昭和 ～甲子園線の思い出散歩・後編～

前号では、『宮っ子』編集委員である私が、昭和50(1975)年5月5日まで走行していた路面電車の「甲子園線」沿いを歩きながら、鳴尾の昭和の思い出を拾っていました。今回は国道43号の南から浜甲子園までの間の思い出散歩をつづります。

甲子園ふれあい花壇

阪神甲子園駅から「ららぽーと甲子園」に続く歩道の幅が広いのは、かつて阪神パークへ続くプロムナードの植え込みがあつたためです。白いモルタル製の動物像が立ち並んでいました。閉園後、放置されて雑草が茂っていた場所を、平成23(2011)年春に、地元甲子園番町会自治会の要望が通って整備され、

「甲子園ふれあい花壇」になりました。全部で7カ所ある花壇に西宮の固有種である3種の桜(西宮権現平桜、笹部桜、夙川舞桜)を植樹。そのうち5カ所には季節によって花々が植え替えられ、自治会有志7グループと一緒に水やりや清掃活動を手伝っています。(今月号の表紙写真に掲載)

高校球児の宿泊所夕立荘

花壇に面して、昭和26年に高校球児の宿泊所として開業した「甲子園ホテル夕立荘(旧・旅館夕立荘)」があります。最初に選手を迎えたのは第23回選抜大会に初出場した母校の県立鳴尾高校野球部で、準優勝を飾っています。近年は東京都代表校の宿泊所になっています。

虎風荘

現在、新響楽器ヤマハ甲子園センターになっている建物は、昭和37年3月から平成6年10月まで、阪神タイガースの合宿所「虎風荘」でした。梅本正之さんが寮長だった当時、数年間、年末開催の地元自治会子ども会の餅つき大

会に若手選手を連れて来て、子どもたちと一緒に餅をついていました。最後にはサイン会もあり、参加者は大喜び。わが家にも、娘がもらった色紙が残っています。

甲子園球場の思い出

中学3年の時に、はだしで甲子園の土を踏んで西宮市中学校連合体育大会の徒手体操を演じたのは昭和33年秋のこと。西宮市立小学校連合体育大会は昭和32年からなので卒業後のことでした。西宮市の公立小・中学校の児童・生徒は、甲子園の土を踏むことができる特別な機会に恵まれています。



昭和33年の組体操(卒業アルバムより)

夏には、大型スクリーンを球場内に設置して外野席から鑑賞する映画会や花火大会などがあり、楽しかった思い出

になっています。

阪神パークの思い出

現在のららぽーと甲子園の場所には、昭和25年から平成15年3月30日に閉園するまで阪神パークがありました。戦前あつた浜甲子園阪神パークの開園の昭和4年から数えて73年の歴史に幕を閉じるまでの間、家族連れで楽しめる昭和の娯楽を提供してくれました。

有名なヒヨウとライオンの間に生まれたレオポンは、昭和34年から60年までの間存在していました。

昭和28年、私が鳴尾小学校に4年生で転入してきてすぐ、阪神パークの写生大会でペンギンを描きました。後日、担任の先生から阪神子ども会主催の第3回写生大会に入賞していることを伝えられ、芸ホールの壇上で表彰されたことを思い出します。

阪神甲子園ポウル

阪神パーク入り口北側に、昭和の時代の娯楽で大いににぎわったポウリング場がありました。

看護師・看護助手・その他職種を募集しています。

詳しくは当院・人事企画課(TEL47-9523)までお問い合わせください。

明和病院

〒663-8186 西宮市上鳴尾町4番31号

(阪神電鉄鳴尾・武庫川女子大前駅北へ徒歩5分)

TEL(0798)47-1767(代表)

https://www.meiwa-hospital.com

指定居宅介護支援事業所

訪問看護センター 明和

〒663-8179

西宮市甲子園九番町15番22号

TEL(0798)47-1812(代表)

- 在宅療養者の健康管理
- 床擦れの予防・処理
- 介護認定者のケアプランの作成
- 在宅療養・介護保険に関するご相談等

正月休みなど、4時間待ちの頃もあり、60レーンから100レーンに拡張する準備が整っていたのですが、急にブームが去り、やがて閉場することになりました。自治会で年2回の大会を開催していただけに残念でした。

最後の記念に、家族でゲームを楽しんだ当時のアルバムを見ると、日付は平成15年10月15日になっています。阪神パーク閉園後も、しばらく続けていたのです。

米軍甲子園キャンプ

臨港線を越えて浜甲子園にあった競馬場は、戦時中の昭和18年5月から海軍に接收されて川西航空機の戦闘機「紫電改」のテスト飛行場になり、終戦後の昭和20年から32年12月まで、米軍甲子園キャンプ地となりました。

昭和33年、跡地が国有地になり、36年からは浜甲子園団地を建設。現在その団地は、建て替えが進み、再々開発中です。広大な米軍基地の面影はどこにも残っていません。

米軍基地があったころの思い出は、当時、鉄条網の中を

覗いていたら、すぐに巡回のジープがやって来たので、なぜか急いでその場を離れたことがあったり、夕方の演習帰りの車列を見ていると、時々ソフトボールやグローブ、バット、たまにチョコレートをもたらしたりしたこともありました。当時は何も考えずに、もらったことをただうれしい出来事と記憶しています。

浜甲子園阪神パーク跡

甲子園筋の突き当たりには浜甲子園阪神パークがありました。水族館や動物園、大型電動遊具、演芸館、浴場も備えた一大レジャー施設でしたが、飛行場建設には邪魔となり、昭和18年4月に急いで閉鎖されたため、遺構の約3分の1が堤防の外に残され、干潮時に磯として姿を現します。

子どもの頃から秋口には魚釣りを続けていたし、昭和60年5月に2人の娘と一緒に潮干狩りでアサリをたくさん採った写真が残っています。

浜甲子園海水浴場

路面電車の甲子園線は、戦前、浜甲子園停留所から西の

方へほぼ直角に延伸し、終点の中津浜までの間に高砂という停留所がありました。地名が存在しないので、白砂青松のイメージから名付けられたのではないかと思います。

約1kmに及ぶ砂浜が続いていた浜甲子園海水浴場は、大正14(1925)年から夏の間の娯楽場でしたが、水質の問題で昭和40年に閉鎖されました。

鳴尾中学校在学時には、まだプールがなかったため、夏休み前には水泳訓練がありました。



昭和33年の水泳訓練(鳴尾中学校卒業アルバムより)

甲子園の浜には砂浜、阪神パーク跡の磯、鳴尾川尻に広がる干潟が一直線に残る貴重な自然環境があります。この景観を後世に残すべく、NP

○法人海浜の自然環境を守る会のメンバーと一緒に清掃したり、生き物調査や野鳥観察会に参加したり、鳴尾の昭和の激動史を語れるこの場所で、毎年講師として「遺跡探検めぐり」の催しを続けています。

私にとっては、特に思い出がいっぱい残っている浜です。



浜甲子園阪神パークの「遺跡探検めぐり」



浜甲子園停留所に入線の甲子園線(昭和49年6月)

想いをかたちに 未来へつなぐ



竹中工務店

〒541-0053 大阪市中央区本町 4-1-13 tel: 06-6252-1201
〒136-0075 東京都江東区新砂 1-1-1 tel: 03-6810-5000

国土交通大臣許可(特-1)第2744号(般-1)第2744号

高須

阪神電車メモリアルルート完成

「阪神電車メモリアルルート」は、阪神武庫川団地前駅から赤胴車のある広場までのルートです。武庫川団地前駅から「ムコダンモール」を縦断すると、阪神電車5001形青胴車の車軸が設置された「武庫川団地東口」があります。

2月2日、阪神電車メモリアルルート完成セレモニーが行われ、近隣の園児120人が参加して、車軸の除幕式を祝いました。園児たちが勢よく幕を引っ張ると車軸が姿を表し、大歓声が起こりました。さあ出発!

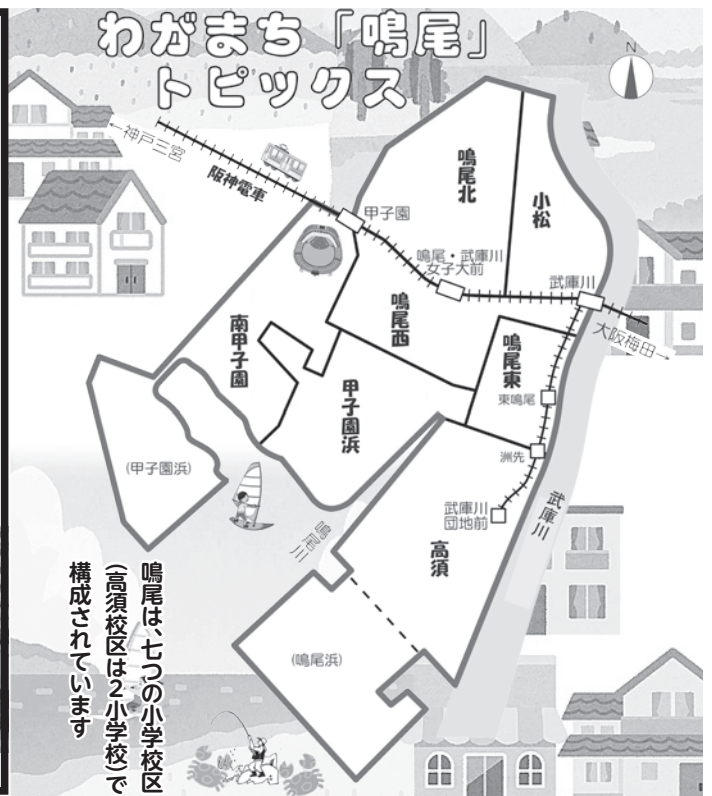
武庫川団地東口→遮断機のある「武庫川団地石の広場」→改札口のモニュメントがある「メルカードむこがわ」→赤胴車のある広場「武庫川団地」に到着です。ここでは西宮市キャラクター「みやたん」が出迎えて、園児たちは大喜びでした。



園児が綱を引き、車軸の除幕式



石の広場を通り、赤胴車のある広場へ



鳴尾は、七つの小学校区(高須校区は2小学校)で構成されています

甲子園浜



まずは準備体操から



浜甲子園中学校吹奏楽部の演奏



堤防を走ります

第16回 甲子園浜マラソン大会

2月11日、快晴に恵まれた浜甲子園運動公園で、スポーツクラブ21甲子園浜が主催するマラソン大会がありました。

当日は快晴でしたが、非常に寒さを感じる天候。思いのほか、多くの老若男女が参加して大いに盛り上がりました。年々参加者は多くなり、今年はランナーは361人、ファミリージョギングは80人、そして、スタッフは155人が参加しました。いい汗を流して、楽しい1日を過ごしました。

今年も西宮東高校生徒が「あしなが育英会」の募金活動に協力し、募金を呼びかけていました。



寒風にも耐えて元気に走り終えました



南甲子園



一般道を使わずに浜甲子園内でマラソンが行われました



各マラソンの出場者に表彰がありました。頑張りました!

鳴尾浜温泉 熊野の郷 KUMANO NO SATO TEL.0798-44-4126 〒663-8142 兵庫県西宮市鳴尾浜1-1-3 URL Kumano-no-sato.com

西宮 鳴尾浜に 大人の心と体を癒す 極上の温泉郷が誕生。 施設 ●お風呂(和風・バリ風) ●おながしの湯(露天風呂) ●大風呂・ジャクシー・座湯 ●運赤ワッパ・塩ワッパ ●家族(貸切)風呂 ●ストーン・スバ(岩盤浴) ●カジュアルダイニング ●和風お食事処 ●エステ・ボディケア

営業時間 平日・土曜 10:00~24:00 日曜・祝日 7:30~24:00 ※いずれも最終受付23:00 入湯料金 平日 990円 土日 1,100円 無料シャトルバス運行中! 阪神甲子園駅 ⇄ 鳴尾浜温泉 熊野の郷 P 駐車場完備

小松

災害に備えて！ 防災イベント開催

コープ西宮東店で組合員まつりが3月2日、「防災と健康」をテーマに開催されました。その一つとして、西宮市、学文中学校、小松地域自主防災会の共催で避難所コーナーと災害発生時の行動をクイズにしたクイズラリーを実施。市・災害対策課(現防災危機管理課)は備蓄食品の展示と避難所で使う段ボールベッドを展示しました。買い物に訪れた人は、何度も組み立てている自主防災会のメンバーと一緒に組み立て体験をして、「割と簡単に組み立てられる」「大人が座っても丈夫だなあ」などの感想を話していました。店内に貼られたクイズに答えながら買い物をして、最後に答え合わせに来るクイズラリーでは、学文中学生が説明を行い「勉強になるわ〜」との声も。「学文中ゲンキグミ」作成の津波避難ビルや防災経路の展示の前では、どうやって避難するかを参加者が話し合う光景も見られました。



などの経路で避難しようかなあ

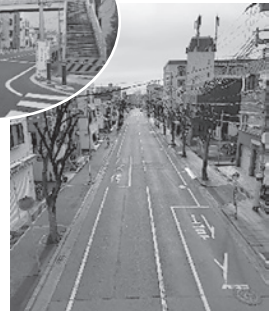
て体験 段ボールベッドの組み立

鳴尾北

変わりゆく旧国道(甲子園けやき散歩道)

鳴尾北小学校校区から小松小学校校区を東西に走っている旧国道は、江戸時代に中国街道と呼ばれ、大阪から尼崎を経て西宮で当時の西国街道と合流し、さらに西へと通じていました。今も鳴尾地域の旧国道として多く利用され、さまざまな店が立ち並んでいます。現在、道路の整備工事も進み、見通しの良い歩道も整備されて通行しやすくなっています。さらに「地域をつなぐ・つなげる・つないでいく道」になるように見守ってまいります。

昭和43(1968)年に設置された歩道橋も撤去



撤去された歩道橋から整備前の旧国道を望む

歩道橋が撤去され整備された場所

鳴尾西

鳴尾小学校区の防災訓練

10町会自治会から参加者が鳴尾小学校に集合して、鳴尾消防署の協力を得て3月10日に防災訓練を行いました。当日はAED(自動体外式除細動器)の使い方や人工呼吸の仕方、段ボールベッドの作り方を学びました。防災訓練、特に避難訓練はある一定の間隔で実施する必要があります。避難ルート、声かけの確認は、隣近所の連帯が必要不可欠なことは、昨今の被災状況からも明白です。



グラウンドに10町会自治会が集合



AEDの使い方、人工呼吸の仕方の説明



みんな段ボールベッド作り

鳴尾東

見つけにくい公衆電話

公衆電話は非常に見つけにくくなっています。昭和59(1984)年のピーク時には全国で約93.5万台設置されていましたが、現在10.9万台程度で維持されています。その使用頻度は年間で1度も利用しない人が約74%で、今後は3万台まで減らされていくようです。

しかし、停電時も利用でき、災害時には貴重な連絡手段として、日頃から設置場所は確認しておくのも大事です。鳴尾東地区には東鳴尾1丁目公園、東鳴尾公園、上田公園の各公園に設置されています。残念ながら笠屋南公園にはありません。年に1度ぐらいは、10円玉を持って災害訓練のつもりで利用してみるのもいいのではないのでしょうか。



東鳴尾1丁目公園



東鳴尾公園



上田公園

www.jfe-eng.co.jp

くらしの礎を「創る」「担う」「つなぐ」

Waste to Energy

廃棄物・リサイクル・上下水と、国内で唯一、都市環境事業全体を一貫して行っているJFEエンジニアリング。製鉄事業と造船業を通して永年培ってきた、「火」を操り、「水」を活かした技術が、豊かで安全な都市環境を創造します。

JFE エンジニアリング 株式会社

横浜市鶴見区末広町二丁目1番地 〒230-8611 TEL:045-505-7876 FAX:045-505-7657



第5回 鳴尾連合自治会のつどい

3月16日になるお文化ホールで開催されました。平成29(2017)年に第1回が開催されて以降、新型コロナウイルス感染症の影響で中断時期もありましたが、今回で5回目の開催となりました。鳴尾の文化に触れられる1日でした。

来年、西宮市市制施行100周年を迎えます。鳴尾村が西宮市と合併してから今年で73年。西宮市が昭和38(1963)年に宣言した「文教住宅都市宣言」とともに、鳴尾地域の文化も大きく変貌してきました。鳴尾にも新しいコミュニティー文化も生まれ、「鳴尾連合自治会のつどい」も地域のコミュニティーの場として受け継がれていくでしょう。

② 甲子園警察署による講演

交通安全課より
自転車安全利用の促進
自転車は軽車両です。交通規則を守りましょう

★安全利用五則
①車道が原則、左側を通行。歩道は例外、歩行者が優先
②自転車は車の仲間なので、車道を走らなくてはなりません。車道の左側を走りましょう。ただし、例外として、歩道を走っても良い場合もあります。
③交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
④夜間はライトを点灯
⑤飲酒運転禁止
ヘルメットを着用

交通安全課長 福永公咲さん
生活安全課長 東浩太郎さん
生活安全課より
特殊詐欺被害の現状
大切な財産を守りましょう

★電話でお金のは要注意です。特に、高齢者の方が狙われる傾向にあります。家にいる時も留守番電話に！防犯機能付き電話機を設置することで、不審電話を撃退することも可能
★いわれるままにATMの操作をしない！
★キャッシュカードを預けない！
★暗証番号を教えない！

① 学文中学校の和太鼓演奏

「二打入魂」をモットーに

西宮市立学文中学校
和太鼓部の皆さん

演奏曲目は、『黎明』『太鼓囃子』『汀の風』の3曲。

市内の中学校で、和太鼓部があるのは学文中学校だけです。25人の和太鼓部の皆さんの素早いパチさばきで、軽快なリズムに合わせて所狭しとパチをさばきまわる姿は実に素晴らしい！会場では力強い和太鼓の響きに興奮！元気を与えてくれました。

心に響く和太鼓の響きに、身も心も引き締まりました

④ 創部83年目で「聴いてくださる方々に感動を！」

武庫川女子大学附属中学校・高等学校 コーラス部の皆さん
全日本合唱コンクール全国大会に中学校は31回、高等学校は連続30回出場。昨年度は中・高とも金賞を受賞。平成31(2019)年にスペインの「モンセラート黄金の歌声」国際合唱コンクールでグランプリを受賞。

↑中・高生合同の合唱
↓能登半島地震の復興を願って合唱

曲目は、①「春」②「いまの「いま」」③「ミュージカルメドレー」④「アラジンメドレー」⑤「しあわせ運べるように」⑥「ふるさと」

③ コミック舞踊と小噺

コミック舞踊

浜由紀子さんの「ゲイシャワルツ」と「阿波踊り」やめら連の妙技に会場では笑いの渦が起きました。

小噺

大野園子さんの「十徳」
前からは見ると衣のごとく後ろから見ると羽織のごとく、「ごとうごとう」で十徳

現在版「寿限無くん」
「寿限無寿限無五劫の擦り切れ海砂利水魚の水行末雲来末食う寝るところに！」
早口会場はびつくり。

→浜さんのコミック舞踊
→大野さんの小噺

阪神間・大阪エリア

2階建て新築戸建ての街の物件情報はこちら▼

フジ北エリア **検索**

www.fuji-ie.com/north

新築分譲マンションの物件情報はこちら▼

ブランニード **検索**

www.fuji-ie.com/bukken/9054/

信頼と安心の東証プライム市場上場

フジ住宅株式会社

宅建免許/国土交通大臣(13)第2430号 建設業許可/国土交通大臣 許可(特-4) 第26825号
 (一社)大阪府宅地建物取引業協会正会員 (公社)近畿地区不動産公正取引協議会加盟
 一級建築士事務所登録/大阪府知事登録 (特)第12796号
 (大阪支社)〒530-0035 大阪市北区向心1丁目8番9号 TEL.06-4392-1320(代)
 (本 社)〒596-8588 大阪府岸和田市土生町1丁目4番23号 TEL.072-437-8700(代)

NPO 法人海浜の自然環境を守る会 日本水環境学会より 令和5年度水環境文化賞を受賞！

NPO法人海浜の自然環境を守る会が、令和5年度水環境文化賞を受賞し、その授賞式が3月7日、九州大学伊都キャンパス(福岡市)でありました。

受賞対象となる文化活動

- 甲子園浜における海浜自然環境の維持保全活動
- 生き物調査などの海辺の生物調査活動
- 環境学習会などを通じた次世代の人材育成活動

以上の活動が受賞対象として認められ、日頃の活動力が高く評価されました。

これからも今回の受賞を励みに、地域の皆さんと一緒に甲子園の浜を守り続けてください。



未来に残そう青い海！

甲子園浜は大阪湾の最も奥に位置し、阪神甲子園球場から南へ約1km住宅街のすぐそばにあり、東西およそ1.8kmの砂浜、磯、干潟のある自然豊かな海岸です。

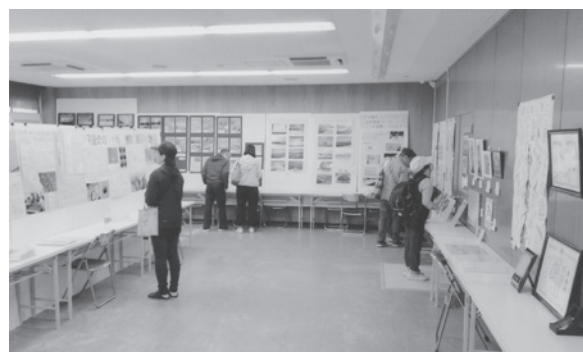
甲子園浜を通じた人と、海浜と自然の理解、教育、保護の普及啓発活動を守る
NPO法人海浜の自然環境を守る会の紹介！



高度経済成長期、甲子園浜を全面埋め立てて流通港湾施設を建設する計画が報じられると、地域の母親たち、後に住民たちも一緒になって埋め立て工事差し止め訴訟を起こしました。その結果、昭和57(1982)年に埋め立て面積を半減し、地域の計画に住民が参加する協議会(甲子園地区埋立事業対策協議会)を設立することで和解が成立し、甲子園浜が残りました。

NPO法人海浜の自然環境を守る会は平成16(2004)年に設立。現在、会員数は約100人。甲子園浜を守り、学び、伝えるという原則の下、地域住民との清掃活動をはじめ、大阪湾生き物一斉調査、野鳥観察会、海浜植物の調査と保護の他、甲子園浜の歴史を学んで「海の遺跡を探検しよう」「夜の甲子園浜観察会」といったイベント、講演会や特別展の開催など、年間を通じて活動しています。

また、ニュースやホームページ、Facebook、地域回覧で情報発信しています。昨年10月には、設立20周年記念特別展を開催しました。「自然は何もしないでは守りきれない」の考えのもと、地域住民と共に支え合いながら甲子園浜を次世代へつなぐ活動をしています。



20周年記念特別展

問い合わせは、
HP:「海浜の自然環境を守る会」
info@npo-koshienhama.com
080-2568-9709 事務局まで
入会もできます



CC-OP コープこらべの 宅配商品受取場所

めーむひろば

宅配の人気商品を決まった曜日・時間帯・場所で受け取りできる宅配サービスです。

コープ西宮東で毎週火・金曜日(13時～17時)に開催中!

コープこらべキャラクター
コーピー

利用料
無料

お申し込み・お問い合わせは
コープこらべ 暮らしの情報センター
固定電話・**0120-44-3100**
公衆電話
携帯電話・IP電話
0570-09-2100 もしくは **06-7636-2000**
受付時間 火～土曜 / 8:30～19:00
日・月曜 / 8:30～18:00
ガイドンスに従って「1(宅配に関するお問い合わせ)」を選択ください

めーむひろば

このコードからもアクセスできます➡

鳴尾地区5公民館の講座案内

【★は申し込みが必要。いずれも先着順。特に表記がなければ来館受け付け。材料費は受け付け時徴収】

月	日	曜日	時間	内容	講師	問い合わせ先	
5	17	金	13:30~15:00	「みんなで楽しく歌いましょう」～歌と音楽体操で楽しく健康維持～ 定員:100人 当日受け付け	認知症予防音楽ケア体操指導員 笹部 美栄子	鳴尾公民館 Tel.47-3838	
6	9	日	14:00~15:00	「吹奏楽演奏会」～ファミリーコンサートINなるお～ 定員:100人 当日受け付け	サウスウィンド吹奏楽団		
★	6	13	木	14:00~15:30	「絵手紙で温かい心を贈りましょう」 ～こんな時だから大切な人に元氣や励ましの絵手紙を送りませんか?～ 定員:20人 申し込み:5月30日(木)10時～電話にて受け付け ※1人2名まで申し込み可 材料費:300円(当日徴収) 持ち物:水採用の細筆、書道用の細筆、油性サインペン (※筆をお持ちでない方は別途有料で販売あり)	絵手紙作家 大畠 ひろ	鳴尾東公民館 Tel.49-1300
5	23	木	13:30~15:00	防災・安全講座 ハザードマップの取方 ～知っておこう、見ておこう、災害のこと、避難のこと～ 定員:60人 当日受け付け(開始20分前より) 持ち物:筆記用具	西宮市地域防災支援課 職員		
6	14	金	13:30~15:30	くらしの講座 プロから楽しく学べる 終活&エンディングノート 定員:60人 当日受け付け(開始20分前より) ※エンディングノートをお持ちの方はご持参ください	終活プロデューサー 終活サポート主任相談員 池原 充子	南甲子園公民館 Tel.49-4741	
6	15	土	13:30~15:00	健康・福祉講座 認知症、これまでとこれから 定員:40人 当日受け付け(開始20分前より)	脳神経外科専門医 脳卒中専門医 木村 知一郎		
★	5	20	月	10:00~11:30	武庫川女子大学 薬用植物園へ行こう!～普段見ることの少ない薬用植物にふれよう～ 現地集合・解散、雨天決行 定員:15人 申し込み:5月8日(水)10時～12時、来館にて受け付け ※1人2名まで申し込み可	武庫川女子大学 薬用植物園長 奥 尚枝	南甲子園公民館 Tel.49-4741
6	7	金	14:00~15:30	椅子に座って楽らく体操 ～カキラメソッド ろっ骨エクササイズ～ 定員:30人 当日受け付け	THD,Japan～日本総合健康指導 協会～公認 児島 明季子		
6	10	月	10:00~11:30	聞いてほっこり昔語り ～泣いて笑ってふるさと言葉～ 定員:50人 当日受け付け	おはなしきゃんどの主宰 ストーリーテラー 田中 千代野		
6	27	木	10:00~11:00	人形劇がやってくる!～音楽劇、手遊び など～ 対象:未就園児親子 定員:50人(保護者含む) 当日受け付け	出演:グループ 玉手箱	学文公民館 Tel.41-6050	
5	17	金	13:30~15:00	文化・芸術講座 いつも心に音楽を そよ風ピアノコンサート ～音楽に酔いしれる時間を贈ります～ 定員:40人 当日受け付け	ピアノ奏者 木下 一美 アコーディオン 桑名 恵子		
★	5	25	土	13:30~15:30	くらし・消費者講座 写真の上手な撮り方 デジタルカメラを卒業しましょう(初級応用編パート4) 対象:中学生以上の初級者 定員:14人 申し込み:5月10日(金)9時30分～来館または電話にて受け付け 持ち物:デジタルカメラ(スマートフォン不可)、筆記用具、カメラの説明書	プロ写真家 今井 博子	高須公民館 Tel.49-1312
6	2	日	13:30~16:00	文化・芸術講座 第9回「学文寄席」～笑って笑ってほっこりと～ 定員:80人 当日受け付け	関西大学落語大学 西宮支部		
6	21	金	13:30~15:00	防災・安全講座 第3回 わがまち周辺で「大地震が起こったらあなたはどうする?」 定員:60人 当日受け付け 持ち物:防災マップ(あれば)、必要に応じて飲み物	防災士 東 徹夫	鳴尾公民館 Tel.47-3838	
★	5	20	月	14:00~15:30	健康講座 「塩分制限にオススメ 気軽に使える塩麹」 定員:10人 申し込み:5月8日(水)10時～来館にて受け付け 材料費:500円(申し込み時に徴収)		ジン医院 漢方内科医 松沢 祥子
★	6	20	木	14:00~15:30	園芸講座 「キッチンハーブ寄せ植え」 定員:20人 申し込み:6月10日(月)10時～来館にて受け付け 材料費:1500円(申し込み時に徴収)	パークマネジメント鳴尾浜 西村 真弓	
6	23	日	14:00~15:30	音楽講座 「アコーディオンと楽しく歌おう」 定員50人:参加無料	うたごえ喫茶 あかとんぼ 米村 博実		

【地域医療講座】 講師：明和病院医師 (明和病院の協力を得て開催している講座です)

5	16	木	14:00~15:30	お腹のがん 定員:50人 当日受け付け	明和病院 外科 仲本 嘉彦	南甲子園公民館 Tel.49-4741
6	5	水	14:00~15:30	「大腸がんから命を守る」～最新ロボット手術から、がん予防まで～ 定員:60人 当日受け付け	明和病院 外科医長 岡本 亮	鳴尾公民館 Tel.47-3838

●なるお会館からのお知らせ●

「なるを寄席」

六代目笑福亭松喬一門落語会

開催日：6月15日(土)

時間：午後2時開演(1時半開場)

会場：なるお会館3階集会室

申込：5月1日(水)～

20日(月)必着

申し込み方法(入場無料)

往復はがきで事前申し込みが必要。はがきに「なるを寄席申し込み」と明記の上、住所・氏名電話番号・参加人数(2人まで)を記入の上(記入漏れは無効)、〒663-8184 鳴尾町3丁目8-7なるお会館まで。

※応募多数の場合は抽選の上、当落のお知らせを返信します。

申込期間外のはがきは無効。

問い合わせ：なるお会館まで

☎0798-468200

(祝日を除く火～金9時～16時)

主催：公益財団法人鳴尾会



医療法人社団 秀皓会

ふなもとクリニック

〒663-8165

西宮市甲子園浦風町7-13

TEL 0798-81-1192 FAX 0798-81-0092